

(社)土木学会建設マネジメント委員会 表彰規程

平成22年3月16日制定

平成23年5月24日改定

平成26年3月20日改定

(目的)

第1条 この規程は、社団法人土木学会建設マネジメント委員会（以下「建設マネジメント委員会」という）が、建設マネジメント分野の学術的・技術的・実務的な発展に資するために、建設マネジメント分野に貢献した個人、団体の業績を表彰する制度を定めるものである。

(賞の種類)

第2条 建設マネジメント委員会の賞は、次の3種類とする。

- (1)論文賞および論文奨励賞
- (2)優秀講演賞
- (3)グッド・プラクティス賞

(論文賞および論文奨励賞)

第3条 論文賞は、土木学会論文集 F4（建設マネジメント）等に論文または報文を発表し、これが建設マネジメント分野における学術・技術の進歩、発展に顕著な貢献をなしたと認められる論文または報文の著者に授与する。ただし、候補論文または報文は単一の論文または報文とする。

2. 論文奨励賞は、土木学会論文集 F4（建設マネジメント）等に論文または報文を発表し、これが建設マネジメント分野における学術・技術の進歩、発展に寄与し、独創性と将来性に富むものと認められた若手研究者で、受賞者の年齢が受賞年の4月1日現在で満36歳未満である者に授与する。ただし、候補論文または報文は候補者が筆頭著者の単一の論文または報文とする。

(優秀講演賞)

第4条 優秀講演賞は、建設マネジメント委員会が主催・共催する表彰対象年内の行事（建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会、公共調達シンポジウム、地域シンポジウム等）で発表または講演し、その内容が優れた者に授与する。

(グッド・プラクティス賞)

第5条 グッド・プラクティス賞は、建設マネジメントの実務において、創意工夫に富む意欲的な取り組みを行い、建設マネジメントの発展に貢献が認められる者に授与する。

(受賞候補者の資格)

第6条 すべての賞の受賞候補者は、土木学会会員の有無を問わない。

(募集・選考および表彰方法)

第7条 各賞の募集および選考にかかる業務を行う為、表彰小委員会を設置する。表彰小委員会の活動については、別に細則により定める。

2. 各賞の受賞者は、建設マネジメント委員会で決定し、原則として、翌年の研究成果発表会にて表彰する。
3. 各賞について該当者がいない場合には授与しない。

(付則)

第8条 本規程の改訂は、建設マネジメント委員会委員の過半数の承認を得て行うことができる。

第9条 本規程は、平成22年3月16日より施行する。

第10条 本改定規程は、平成23年5月24日より施行する。

第11条 本改定規程は、平成26年3月20日より施行する。